

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】令和 3 年 5 月 20 日 (2021.5.20)

【公表番号】特表 2020-528487 (P2020-528487A)
 【公表日】令和 2 年 9 月 24 日 (2020.9.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-039
 【出願番号】特願 2020-504343 (P2020-504343)
 【国際特許分類】

C 0 8 L 9/00 (2006.01)
 C 0 8 L 45/00 (2006.01)
 C 0 8 L 57/00 (2006.01)
 C 0 8 L 25/16 (2006.01)
 C 0 8 F 36/04 (2006.01)
 B 6 0 C 1/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 9/00
 C 0 8 L 45/00
 C 0 8 L 57/00
 C 0 8 L 25/16
 C 0 8 F 36/04
 B 6 0 C 1/00 Z

【手続補正書】
 【提出日】令和 3 年 4 月 7 日 (2021.4.7)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

樹脂希釈エラストマーであって、エラストマーが 2 0 0 0 0 0 g / m o l 以上の数平均モル質量を有する合成ジエンエラストマーであり、樹脂が可塑化用炭化水素ベース樹脂である、樹脂希釈エラストマー。

【請求項 2】

合成ジエンエラストマーの数平均モル質量が、2 5 0 0 0 0 g / m o l ~ 4 5 0 0 0 0 g / m o l の範囲内である、請求項 1 に記載の樹脂希釈エラストマー。

【請求項 3】

可塑化用炭化水素ベース樹脂が、4 0 0 ~ 2 0 0 0 g / m o l の間、好ましくは 5 0 0 ~ 1 5 0 0 g / m o l の間の数平均モル質量を有する、請求項 1 又は 2 に記載の樹脂希釈エラストマー。

【請求項 4】

可塑化用炭化水素ベース樹脂が、脂肪族樹脂、芳香族樹脂およびこれらの樹脂の混合物で構成される群から選択される、請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の樹脂希釈エラストマー。

【請求項 5】

可塑化用炭化水素ベース樹脂が、シクロペンタジエンホモポリマーまたはコポリマー樹脂、ジシクロペンタジエンホモポリマーまたはコポリマー樹脂、テルペンホモポリマーまたはコポリマー樹脂、C 5 分画ホモポリマーまたはコポリマー樹脂、C 9 分画ホモポリマ

ーまたはコポリマー樹脂、C 5 分画ホモポリマーまたはコポリマー樹脂およびC 9 分画ホモポリマーまたはコポリマー樹脂の混合物、 - メチルスチレンホモポリマーまたはコポリマー樹脂、ならびにこれらの樹脂の混合物で構成される群から選択される、請求項4に記載の樹脂希釈エラストマー。

【請求項 6】

可塑化用炭化水素ベース樹脂の含量が、5 ~ 100 phr、好ましくは30 ~ 80 phrの範囲内である、請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の樹脂希釈エラストマー。

【請求項 7】

40 MU以上、好ましくは50 ~ 75 MUの範囲内のムーニー粘度指数を有する、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の樹脂希釈エラストマー。

【請求項 8】

請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の少なくとも 1 種の樹脂希釈エラストマー、および少なくとも 1 種の補強充填剤をベースとし、少なくとも 1 種の化学架橋系を含む、組成物。

【請求項 9】

請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の少なくとも 1 種の樹脂希釈エラストマーを含むタイヤ。

【請求項 10】

請求項 8 に記載の少なくとも 1 種の組成物を含むタイヤ。